

【4階病棟】

4階病棟は急性期外科系病棟です。

手術前後の管理や疼痛緩和、術後リハビリテーションを経て、住み慣れた地へ戻ることを目標に、退院後の生活に必要な自己管理方法や手技獲得への支援を行っています。

急性期病棟でありながら、慢性疾患を持つ患者様も多く、多種多様な疾患に対応しています。

スタッフは皆明るく、忙しい中でも声をかけ助け合える、笑顔にあふれた元気な病棟です



【5階病棟】

5階病棟は、循環器のカテーテル検査・治療・内視鏡治療・パルス療法・うっ血性心不全や肺炎の治療を行っている急性期内科病棟です。

緊急入院も多く切迫する場面もありますが「元気いっぱいチームワークの良さと団結力のよさ」で one team となって乗り越える力を持った仲間です。若いスタッフは、好奇心旺盛で行動力抜群！中堅は後輩の様子を気にしつつその成長を感じ、ベテランは、看護技術だけではなく、「その人らしさ」を大切に視点を語る。年代を問わず互いに刺激を与えあう病棟環境です。



【6階病棟】

地域包括ケア病棟は、急性期治療が終了した患者さまの受け入れや自宅や施設からの受け入れを行っています。スムーズに在宅復帰ができるように診療、看護、リハビリテーションを行うことを目的とした病棟です。また、一時的に在宅介護が困難となる方の受け入れ（レスパイト入院）も行っています。

広々としたディルームでは、快晴の時は富士山が望め、気持ちも落ち着きホッとします。その中で看護師、介護福祉士、看護補助者が理学療法士と連携し、リハビリを兼ねた生活動作ができるようにレクリエーション活動を行っています。患者さま、ご家族の心に寄り添う看護を大切にスタッフみんなで看護を実践しています。

患者さまの家に帰りたい思いやご家族の望みを叶えるために私たちがお手伝いさせていただきます。



【外来紹介】

私たちは患者様の生活と治療が継続できるように地域や他部署と連携しながら活動しています。特に生活指導を中心に患者様の自立を促しながら時には優しく・時には厳しく関わらせて頂いています。

また外来には、学習意欲が高く自己研鑽しておりますので、臨床経験も人生経験も豊富な人材がそろっています。お困りごとや相談事があればお気軽にお声がけください。皆様のニーズにお応えできるように努力いたします。



【透析】

当腎センターは透析ベッド71床（個室2床）を有し、透析導入から維持透析、重症患者の緊急透析まで幅広い患者に透析治療を行っています。患者様に安全で快適な透析治療を受けていただけるよう医師・看護師・臨床工学技士をはじめ、複数の部門と連携してチーム医療を行っています。患者様にとって血液透析は一生お付き合いする治療です。私たちは、透析による合併症予防や治療だけでなく、日々の生活の悩みや相談など常にコミュニケーションを大切にし、安心して日常生活が送れるための援助を心がけています。



【手術室】

当院で手術を受ける患者さまの特徴は、末期腎不全や糖尿病性腎症など、様々な合併症を有しています。また、血液透析が必要な患者さまの手術療法は、一般的な手術侵襲に加え、より細やかな術前から術後の全身管理が必要です。手術を受ける患者さんやご家族は、周手術期を通じて、多くの不安を抱えています。当院の手術室看護の目標は、患者・安全・チームワークを最優先に考え、手術侵襲を最小限にすることと、手術中は患者さんの言葉にならない思いに寄り添いながら、看護を行うことを目指しています。



【地域連携室】

地域連携室は看護師4名、医療ソーシャルワーカー2名、患者相談室看護師1名、事務1名の8名で活動しています。入院時から退院後の生活を見据えた支援が行えるよう院内各部署と病棟をつなぎながら、安心して入院していただき、安心して退院できるよう活動しています。また地域の医療機関、介護施設、行政・福祉に係る多くの機関と連携しながら在宅での生活がより良いものになるよう努めています。患者相談室では、外来通院、入院生活の様々な心配事の相談を受けています。ベテランスタッフパワーで患者さんの安心を全力で支えます！お気軽にお声がけください。



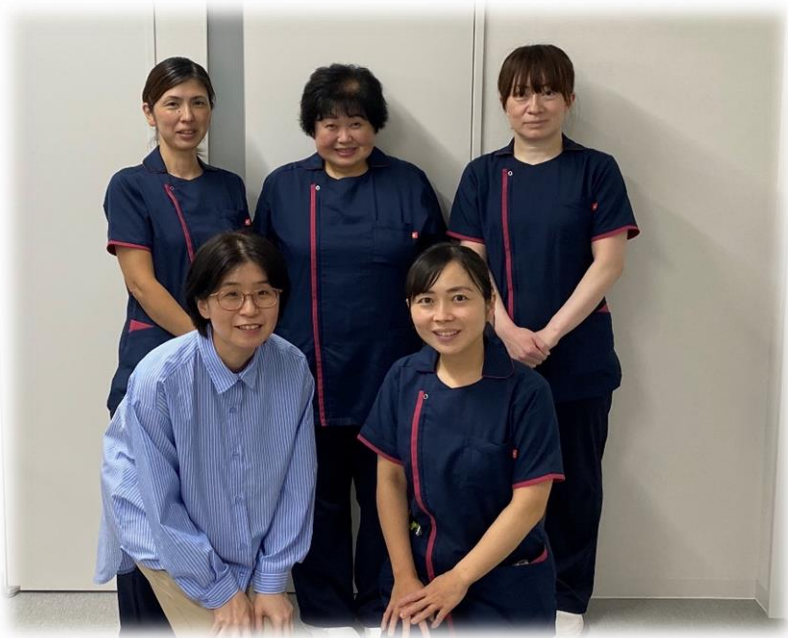
【健康管理センター】

健康管理センターでは、地域の住民と職員の健康を守るために健康診断を行っています。採血の達人や様々な検査をスムーズに行うベテラン看護師と生活習慣病の予防・指導に保健師が専従し、受診者が安心して健診を受けられるよう笑顔で、親切、丁寧な対応を心がけています。遠方の地域へは、院内と同様の健診が可能な巡回健診車による生活習慣病健診・定期健診・特定健診も実施しています。これからの予防医学に皆さまの参加をお待ちしています。



【訪問看護ステーション】

わたしたちは、地域の方々の自分らしい生活を実現するためのサポーターでありたいと願っています。ご本人はもちろんのご家族の意向を大切にしながら、住み慣れたご自宅で安心できる「時間（トキ）」が提供できる関りを目指しています。緊急時には24時間いつでも対応します。病院の附属であることを強みに、緊急入院の受け入れや介護者の代わりとなるレスパイト入院、老人保健施設への短期入所もスムーズに対応できる体制を整えています。



【老健】

介護老人保健施設は在宅復帰に向けてADL維持・拡大のリハビリテーションや生活の中での支援を行う施設です。利用者様の日常生活のケア、胃ろう・人工肛門・尿道留置カテーテルの管理、インスリン注射、喀痰吸引、創傷・褥瘡処置、治療食の提供、嚥下機能に応じた食事形態の検討等、多職種で連携しチームケアを提供します。季節感を感じる行事、楽しみながら身体機能維持、脳の活性化を図る行事を実施しています。看取り支援も行い、自宅、病院ではないその人らしい終末期を迎えることが出来るよう取り組んでいます。

